

していく」と答弁、歳入のどこに反映されているか

- (2) 税の収納率は旧市町村ごとにかなりの差があったが、合併後、それぞれの収納率はどこまで改善され、全体として市税収納率は何%上がったのか
- (3) 歳入確保担当を設けた成果、つまり各部署との連携により、税収は勿論、国保料や市営住宅の家賃の収納率、住宅新築資金貸付の滞納の改善などはどこまで進んだか

2 歳出 土木費 道路維持費 工事請負費について

- (1) 合併後、道路瑕疵による損害賠償事件が多い、道路維持予算減額の反映ではないか、合併前と新年度の道路維持予算の比較は

問 道路が荒れているが、合併前と新年度の道路維持予算の比較は

答 道路維持工事費等は平成16年度決算額約11億7,000万円、平成20年度当初予算額約8億8,000万円で、合併前の約75%と厳しいが、状況把握と迅速対応に努めたい。

●一般質問●

1 総合計画前期計画の策定に当

たって

- (1) 「地域福祉社会の形成」を強調するあまり、福祉の地域任せ、在宅介護偏重の内容になっている、行政の責任、各種施設の充実などが希薄すぎる点を修正すべきではないか
- (2) 交付税会計自体が債務を抱えていることや制度の変更を勘案すれば、合併特例債を当てにした財政計画はリスクが高い、振り替え可能な事業のみに特例債を限定するよう求める

2 行財政改革について

- (1) 旧津市の出張所を高茶屋・神戸・一身田のみを基幹型とし、他を分室にすることは、市民サービスの低下、本庁から仕事と人員を戻して、支所として機能させるべきではないか

3 株式会社津センターパレスの

経営に関して

- (1) 流動比率6.19%は支払い能力がなく、事実上の倒産状態を表している、ダイエーや近鉄に返す敷金の原資はどこにあるか
- (2) これまでに津市が払った敷金1億5千万円はどこへ消えたのか
- (3) 津市のためにも、働いている方の生活を守るためにも、センターパレスの在り方を見直す時期ではないか

4 一身田(いっしんでん) 駅を「いしんでん」と誤表記しているJR東海に、連合自治会は訂正を申し入れており、津市に対しても協力を要請しているが、津市の今後の対応はいかに

5 湯の瀬の修繕工事に関連して

- (1) 契約の在り方は適切だったか

▶車両の通行で傷んだ路面



議決結果一覧表

平成20年第1回定例会では、次の議案等について審議され、議決されました。

(○：賛成 ×：反対 △：一部反対)

議案番号	議案名	議案の趣旨	会派名等						議決結果
			津和会	県都クラブ	一公明党	自由民主党市議団	日本共産党議員団	無党派	
報告第3号	専決処分の報告について								
報告第4号	専決処分の報告について								
議案第7号	津市まちづくり振興基金条例の制定について	まちづくり振興事業の推進に寄与するため、合併特例事業債を財源とした津市まちづくり振興基金を設置する条例の制定	○	○	○	○	○	○	可決
議案第8号	津市まん中交流館の設置及び管理に関する条例の制定について	中心市街地の活性化及び賑わいの創出を図るため、大門7番15号(津センターパレス)に交流館を設置する条例の制定	○	○	○	△	×	○	可決
議案第9号	津市常勤の監査委員の給与及び旅費に関する条例の一部の改正について	常勤監査委員の給料月額を、平成21年3月31日を期限として100分の5を減額する	○	○	○	○	○	○	可決
議案第10号	津市市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例の一部の改正について	市長、副市長、収入役の給料月額を、平成21年3月31日を期限としてそれぞれ100分の10、100分の7、100分の5減額する	○	○	○	○	○	○	可決
議案第11号	津市職員の給与に関する条例の一部の改正について	管理職手当の月額を平成21年3月31日を期限として100分の10以内に相当する額を減額する。消防長及び三重短期大学学長の勤勉手当の支給率を当分の間100分の95から100分の92.5とするほか所要の改正	○	○	○	○	○	○	可決
議案第12号	津市職員の特殊勤務手当に関する支給条例の一部の改正について	保育所等に勤務する職員及び学校給食の調理に従事する職員に支給している特殊勤務手当を廃止する	○	○	○	○	×	○	可決